

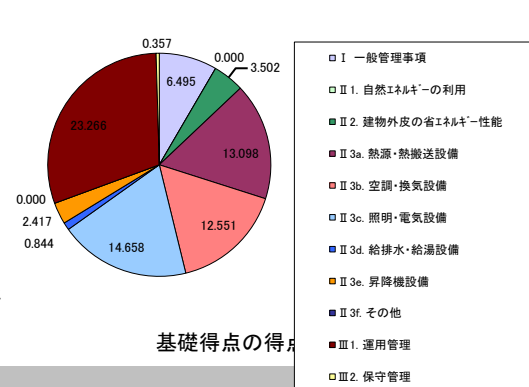
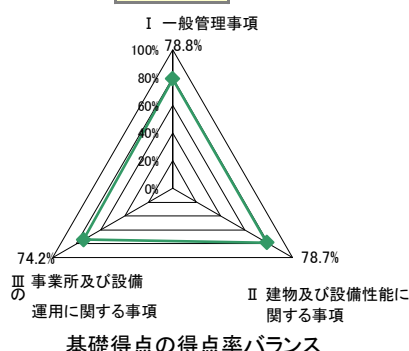
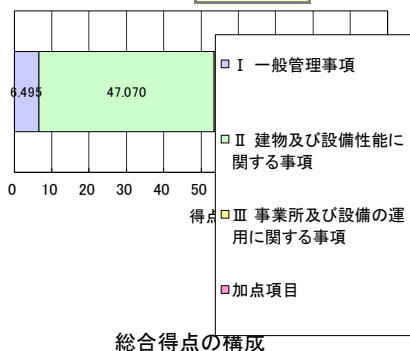
地球温暖化対策推進状況評価書(第一区分事業所)【複数エネルギー管理責任者用】

事業所の概要

事業所コード	220000							
事業者の氏名	東京環境不動産株式会社 代表取締役社長 東京 太郎							
事業所の名称	東京環境不動産ビルディング							
主たる用途	テナントビル	事務所	商業施設(物販)	商業施設(飲食)	宿泊施設	情報通信施設	駐車場	
敷地面積	15,000	m ²	延床面積又は事業所の床面積	150,000	m ²	棟数	1	棟
階数	40	地上	最も古い建物の竣工年月	2005年4月	最も新しい建物の竣工年月	2005年4月		
基準排出量	12,000	t-CO ₂ /年	前年度CO ₂ 排出量実績	9,151	t-CO ₂ /年	61.0	kg-CO ₂ /m ² ・年	
			前年度一次エネルギー消費量実績	228,775	GJ/年	1,525	MJ/m ² ・年	

総合評価結果

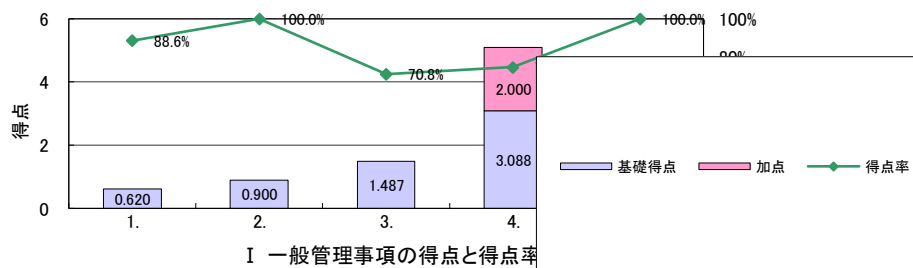
基礎得点	77.1	点	判定	◎	トップレベル事業所の認定水準を満足しています。
総合得点	88.1	点	不合格要件の数	0	



要求事項別の評価結果

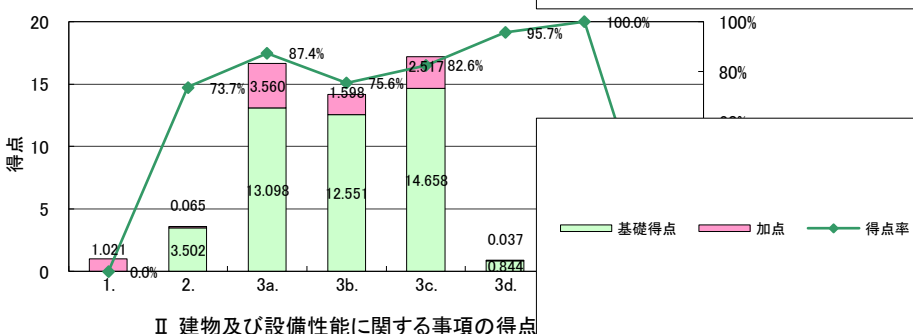
I 一般管理事項

1. CO₂削減推進体制の整備
2. 図面、管理標準等の整備
3. 主要設備等に関する計測・計量及び記録
4. エネルギー消費量・CO₂排出量の管理
5. 保守・点検の管理



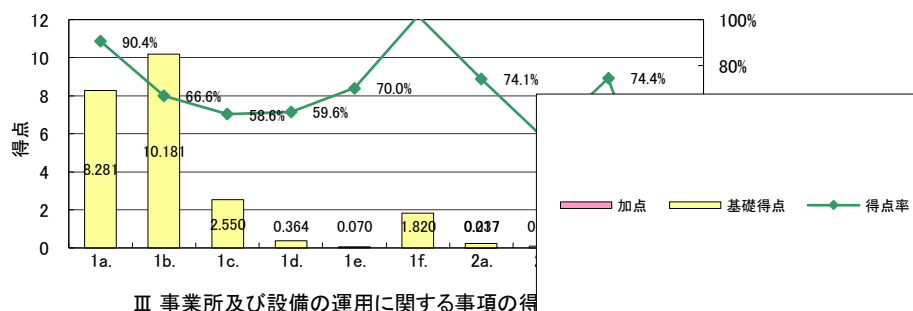
II 建物及び設備性能に関する事項

1. 自然エネルギーの利用
2. 建物外皮の省エネルギー性能
3. 設備・制御系の省エネルギー性能
 - a. 熱源・熱搬送設備
 - b. 空調・換気設備
 - c. 照明・電気設備
 - d. 給排水・給湯設備
 - e. 昇降機設備
 - f. その他



III 事業所及び設備の運用に関する事項

1. 運用管理
 - a. 熱源・熱搬送設備
 - b. 空調・換気設備
 - c. 照明・電気設備
 - d. 給排水・給湯設備
 - e. 昇降機設備
 - f. その他
2. 保守管理
 - a. 熱源・熱搬送設備
 - b. 空調・換気設備
 - c. 照明・電気設備
 - f. その他



特記事項

評価・検証の概要		認定申請	2022年度	Ver.Ⅲ 2024.1
評価日	2022年6月1日			
評価者	会社名等	東京環境不動産株式会社		
	所属	総務部環境対策室長		
	氏名	東京 次郎		
検証日	2022年8月1日			
検証者	会社名等	株式会社 日本地球温暖化対策コンサルタント		
	所属	技術部長		
	氏名	日本 花子		

事業所の概要	
指定番号	220000
地球温暖化対策事業者の氏名	東京環境不動産株式会社 代表取締役社長 東京 太郎
事業所の名称	東京環境不動産ビルディング
主たる用途	テナントビル
敷地面積	15,000 m ² 延床面積又は事業所の床面積 150,000 m ² 棟数 1 棟
階数 地上	40 階 最も古い建物の竣工年月(西暦) 2005年4月 最も新しい建物の竣工年月(西暦) 2005年4月
基準排出量	12,000 t-CO ₂ /年 前年度CO ₂ 排出量実績 9,151 t-CO ₂ /年 61.0 kg-CO ₂ /m ² ・年 前年度一次エネルギー消費量実績 228,775 GJ/年 1,525 MJ/m ² ・年

用途別床面積・用途別エネルギー消費比率 ※ 床面積は各用途の共用部分を含んだ面積とし、複合用途の場合は全体共用面積を各用途の面積比で按分したものを各用途の面積に加えた数値とする。

評価No.	用途名	含まれる用途	床面積 [m ²]	一次エネルギー消費量実績 [GJ/年]	用途別エネルギー消費比率
1	事務所	オフィスビル、官公庁庁舎、警察署、消防署、刑務所、拘留所、斎場、研究施設(事務所的なものに限る。)、宗教施設等	80,000	105,600	46.2%
1	商業施設(物販)	ショッピングセンター、百貨店、スーパー、遊技場、温浴施設、空港、バスターミナル等	2,500	7,875	3.4%
1	商業施設(飲食)	飲食店、食堂、喫茶店等	2,500	7,450	3.3%
2	宿泊施設	ホテル、旅館、公共宿泊施設、結婚式場・宴会場、福祉施設等	20,000	57,800	25.3%
	教育施設	小学校、中学校、高等学校、大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等			
	医療施設	病院、大学病院等			
1	情報通信施設	電算センター、データセンター、管制施設等	1,000	7,650	3.3%
	文化・娯楽施設	美術館、博物館、図書館、集会場、展示場、劇場、映画館、体育館、競技場、運動施設、遊園地、競馬場、競艇場等			
	物流施設	常温倉庫、冷凍冷蔵倉庫、トラックターミナル、物流センター、卸売市場等			
	研究施設	実験・研究施設、クリーンルーム、恒温恒湿室等			
	放送局	放送局、電波塔等			
	水族館	動物園、水族館等			
1	駐車場	地下駐車場、車庫等	14,000	4,900	2.1%
	熱供給施設	熱供給施設等			
3	事務所		30,000	37,500	16.4%
	合計		150,000	228,775	100.0%

エネルギー消費先比率

エネルギー消費先区分	項目	細目	主なエネルギー消費機器	比率
熱源	熱源本体		冷凍機、冷温水機、ボイラ、パッケージ形空調機他等	#REF!
	熱源補機		冷却塔、冷却水ポンプ、冷温水1次ポンプ等	#REF!
熱搬送	水搬送		冷温水2次ポンプ	#REF!
	空気搬送		空調機、ファンコイルユニット等	#REF!
給湯	給湯		ボイラ、循環ポンプ、電気温水器等	#REF!
照明・コンセント	照明		照明器具	#REF!
	コンセント		事務機器他等	#REF!
動力	換気		駐車場ファン等	#REF!
	給排水		揚水ポンプ等	#REF!
	昇降機		エレベータ、エスカレータ等	#REF!
その他	その他		トランス損失、店舗動力等	#REF!
計	全般		事業所全体のエネルギー消費量の合計	#REF!
熱負荷低減	外皮		建物外皮からの熱負荷を処理するための空調エネルギー消費量の想定比率	#REF!
	熱負荷		事業所全体の熱負荷を処理するための空調エネルギー消費量(熱源+熱搬送)の想定比率	#REF!

地球温暖化対策推進状況評価結果一覧表(第一区分事業所)【複数エネルギー管理責任者用】

※ 評価分類の欄の◎印は必須項目、○印は一般項目、+印は加点項目を示す。不合格の要件の欄の×印は、トップレベル事業所の必須要件を満足しない場合を示す。

評価項目の区分	No.	評価項目	評価No.1		58.3%	評価No.2		25.3%	評価No.3		16.4%	評価No.4		0.0%	評価No.5		0.0%	評価No.6		0.0%	得点	得点集計			
			評価分類	不合格要件	得点	最高得点	評価分類	不合格要件	得点	最高得点	評価分類	不合格要件	得点	最高得点	評価分類	不合格要件	得点	最高得点	評価分類	不合格要件			得点	最高得点	
I 一般管理事項	1. CO ₂ 削減推進体制の整備	1.1 CO ₂ 削減推進会議等の設置及び開催	◎		0.300	0.300	◎		0.300	0.300	◎		0.300	0.300									0.300	0.620	
		1.2 PDCA管理サイクルの実施体制の整備	◎		0.320	0.400	◎		0.320	0.400	◎		0.320	0.400									0.320	+0.000	
		1.3 環境認証の取得	+		0.000		+		0.000		+		0.000										0.000	+0.000	
	2. 図面、管理標準等の整備	2.1 図面・改修履歴等の整備	◎		0.300	0.300	◎		0.300	0.300	◎		0.300	0.300									0.300	0.900	
		2.2 設備台帳等の整備	◎		0.300	0.300	◎		0.300	0.300	◎		0.300	0.300									0.300	+0.000	
		2.3 管理標準等の整備	◎		0.300	0.300	◎		0.300	0.300	◎		0.300	0.300									0.300		
	3. 主要設備等に関する計測・計量及び記録	3.1 ビルエネルギーマネジメントシステム(BEMS)等の導入	◎		0.400	0.400	◎	×	0.000	0.400	◎		0.400	0.400									0.299	1.487	
		3.2 電力負荷状況・発電状況等の把握に必要な計測・計量設備の導入	◎		0.200	0.200	◎		0.200	0.200	◎		0.200	0.200									0.200	+0.000	
		3.3 エネルギー消費先別の使用量把握に必要な計測・計量設備の導入	◎		0.240	0.300	◎		0.240	0.300	◎		0.240	0.300									0.240		
		3.4 系統別の使用量把握に必要な計測・計量設備の導入	◎		0.213	0.300	◎		0.105	0.300	◎		0.105	0.300									0.168		
		3.5 エネルギー供給設備の分析に必要な計測・計量設備の導入	◎		0.300	0.300	◎		0.300	0.300	◎		0.300	0.300									0.300		
		3.6 代表階又は代表エリアの使用量把握に必要な計測・計量設備の導入	○		0.240	0.300	○		0.000	0.300	○		0.000	0.300									0.140		
		3.7 空調の使用量に応じた課金体系の導入	○		0.240	0.300	○		0.000	0.300	○		0.000	0.300									0.140		
	4. エネルギー消費量・CO ₂ 排出量の管理	4.1 エネルギー消費特性の把握、エネルギー消費原単位の算出及び管理	◎		0.500	0.500	◎		0.500	0.500	◎		0.500	0.500									0.500	3.088	
		4.2 CO ₂ 排出量の管理	◎		0.250	0.250	◎		0.500	0.500	◎		0.500	0.500									0.354	+2.000	
		4.3 CO ₂ 削減目標の設定、CO ₂ 削減対策計画の立案及び実績の集約・評価の実施	◎		0.400	0.500	◎		0.400	0.500	◎		0.400	0.500									0.400		
		4.4 CO ₂ 削減対策の啓発活動の実施	◎		0.250	0.500	◎		0.250	0.500	◎		0.250	0.500									0.250		
		4.5 エネルギー供給設備の運転解析の実施	◎		0.750	0.750	◎		0.500	0.500	◎		0.500	0.500									0.646		
		4.6 改善策の立案・実施及び効果検証の実施	◎		0.750	0.750	◎		0.500	0.500	◎		0.500	0.500									0.646		
4.7 コミッショニング(性能検証)の実施		○		0.500	1.000	○		0.000	1.000	○		0.000	1.000									0.292			
4.8 利用者等への環境・エネルギー情報提供システムの導入		+		2.000		+		2.000		+		2.000										2.000			
4.9 ZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)化へのロードマップの策定と実行		+		0.000		+		0.000		+		0.000										0.000			
5. 保守・点検の管理	5.1 保守・点検計画の策定及び実施	◎		0.400	0.400	◎		0.400	0.400	◎		0.400	0.400									0.400	0.400		
II 建物及び設備性能に関する事項	1. 自然エネルギーの利用	1.1 自然採光を利用したシステムの導入	+		0.000		+		0.000		+		0.000										0.000	0.000	
		1.2 自然通風を利用したシステムの導入	+		0.000		+		0.000		+		0.000										0.000	+1.021	
		1.3 太陽光発電システムの導入	+		1.000		+		1.051		+		1.051										1.021		
		1.4 再生可能エネルギー・未利用エネルギーシステムの導入	+		0.000		+		0.000		+		0.000										0.000		
		1.5 年間を通して安定した地中温度を利用したシステムの導入	+		0.000		+		0.000		+		0.000										0.000		
	2. 建物外皮の省エネルギー性能	2.1 高性能な建物外皮の導入	○		2.872	4.986	○		3.991	3.991	○		3.991	3.991									3.339	3.502	
		2.2 風除室、回転扉等による隙間風対策の導入	○		0.264	0.293	○		0.023	0.023	○		0.023	0.023									0.163	+0.065	
		2.3 屋上緑化の導入	+		0.047		+		0.038		+		0.038										0.043		
		2.4 ブラインドの日射制御及びスケジュール制御の導入	+		0.023		+		0.019		+		0.019										0.022		
		2.5 壁面緑化の導入	+		0.000		+		0.000		+		0.000										0.000		
	3. 設備・制御系の省エネルギー性能	a. 熱源・熱搬送設備	3a.1 高効率熱源機器の導入	○		10.223	11.422	◎	×	6.628	8.744	◎		6.628	8.744									8.724	13.098
			3a.2 高効率冷却塔の導入	+		0.192		+		0.251		+		0.251										0.217	+3.560
			3a.3 高効率空調用ポンプの導入	+		0.320		◎		0.123		◎		0.000										0.218	
			3a.5 大温度差送水システムの導入	+		1.080		+		0.414		+		0.414										0.802	
			3a.6 水搬送経路の密閉化	○		0.900	0.900	○		0.393	0.393	○		0.393	0.393									0.689	
			3a.7 蒸気弁・フランジ部の断熱	◎		0.298	0.298	◎		-		◎		-										0.174	
			3a.8 熱源の台数制御の導入	◎		0.608	0.608	◎		0.465	0.465	◎		0.465	0.465									0.548	
			3a.9 冷却塔ファン等の台数制御又は発停制御の導入	◎		0.133	0.133	◎		0.139	0.139	◎		0.139	0.139									0.135	
			3a.10 空調2次ポンプ変流量制御の導入	◎		0.810	0.810	◎		0.643	0.643	◎		0.643	0.643									0.740	
3a.11 空調2次ポンプの適正容量分割又は小容量ポンプの導入			○		0.495	0.495	○		0.393	0.393	○		0.393	0.393									0.453		
3a.12 熱源機器出口設定温度の遠方制御の導入			○		0.243	0.243	○		0.186	0.186	○		0.186	0.186									0.219		
3a.13 空調1次ポンプ変流量制御の導入			○		0.308	0.616	○		0.472	0.472	○		0.472	0.472									0.376		
3a.14 冷却水ポンプ変流量制御の導入			○		0.221	0.443	○		0.463	0.463	○		0.463	0.463									0.322		

